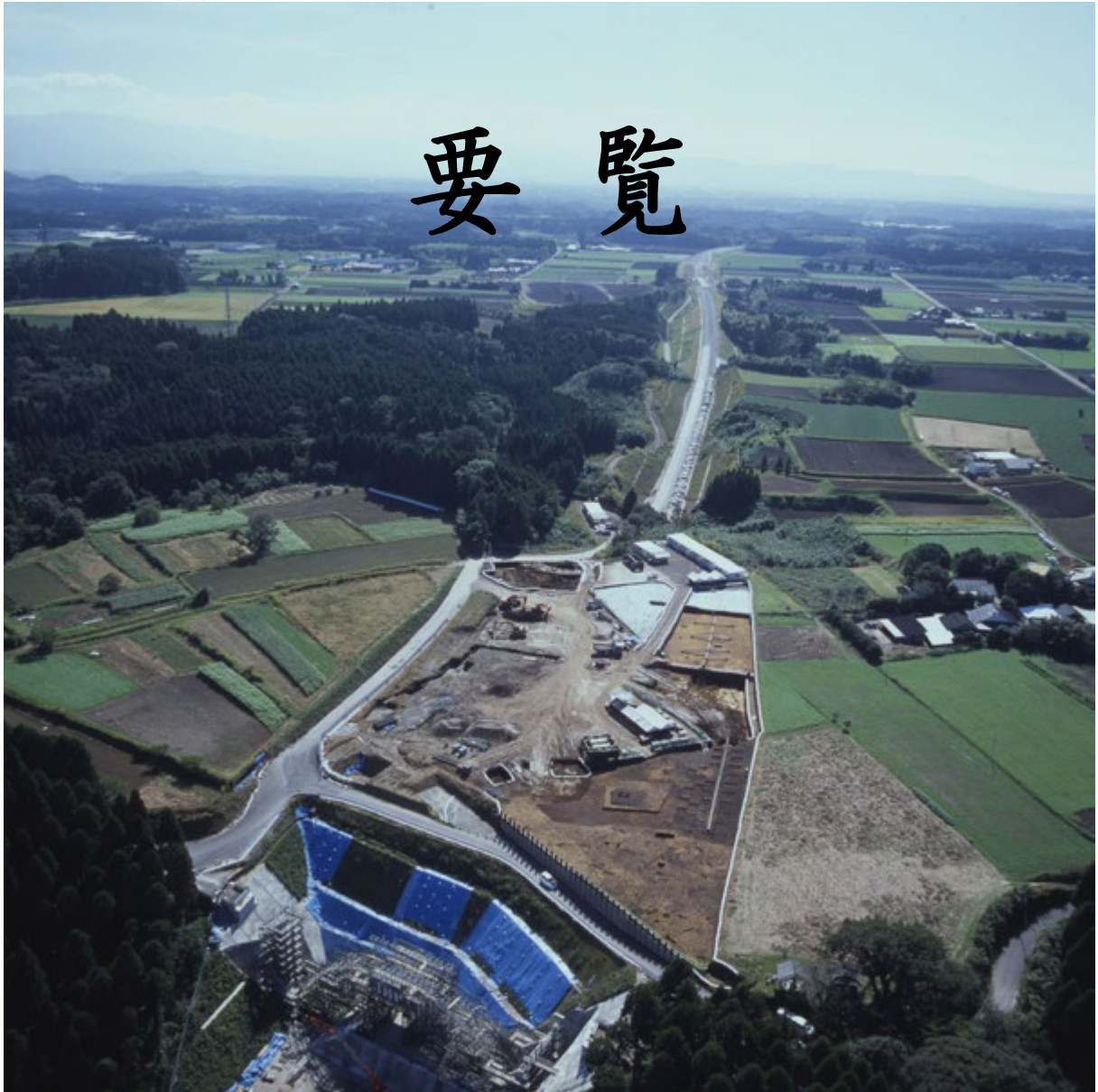




公益財団法人鹿児島県文化振興財団

埋蔵文化財調査センター

平成 25 年度



要 覧

(天神段遺跡とその前後で建設が進む東九州自動車道)

目 次

I	埋蔵文化財調査センターのあゆみ	1
II	所管業務の重点事項	2
III	事業概要	3
IV	組織及び職員構成	4
V	施設の概要	5
VI	記録保存調査	6
VII	整理作業・報告書作成	6
VIII	遺跡見学会等への協力	6
IX	鹿児島県上野原縄文の森の案内	7
X	道路案内マップ・アクセス	8



東九州自動車道発掘調査遺跡位置図

※ 本誌の写真は、鹿児島県立埋蔵文化財センター及び上野原縄文の森の提供を受けています。

I 公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センターが設立されるまでのあゆみ

1 沿革

昭和48年	仮収蔵庫（鹿児島市本港新町）の設置
昭和50年	県立鹿児島保養院敷地内（旧始良町平松）に鹿児島県教育庁埋蔵文化財収蔵庫設置
平成3年6月20日	県立埋蔵文化財センター（旧始良町平松）の建設工事竣工
平成4年4月1日	県立埋蔵文化財センターの発足，設置条例の施行，開所
平成8年4月1日	県立埋蔵文化財センターの組織を，調査課を2係制から調査課3係制へ改編
平成9年5月26日	上野原遺跡発掘調査について記者発表
平成9年11月1日	南日本文化賞特別賞受賞（上野原遺跡の公開と啓発・普及）
平成10年6月30日	「鹿児島県上野原遺跡出土品」767点が重要文化財に指定
平成11年1月14日	鹿児島県上野原遺跡が国史跡に指定
平成14年3月31日	「上野原縄文の森(仮称)」整備完了
平成14年4月1日	旧始良町から旧国分市の「鹿児島県上野原縄文の森」に移転 移転を機に「南の縄文調査室」設置
平成14年4月1日	財団法人鹿児島県文化振興財団鹿児島県上野原縄文の森が発足
平成14年10月5日	「鹿児島県上野原縄文の森」オープン
平成17年4月1日	県立埋蔵文化財センターの組織を調査課2課4係制へ改編 県立埋蔵文化財センター調査課2課4係制を1課2係制へ改編
平成25年4月1日	公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センターの発足 (組織体制：総務課，調査課2係制で開始)

2 歴代センター長

歴代	氏名	在任期間
初代	富田逸郎	平成25年4月～



3 設立の趣旨

これまで、鹿児島県立埋蔵文化財センターが様々な開発事業に先立ち、文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の発掘調査を行ってきました。しかしながら、近年、東九州自動車道建設及び南九州西回り自動車道建設などの国の道路建設事業等の増加に伴い、埋蔵文化財調査の事業量も増大することが見込まれ、その対応が困難な状況になってきました。

そこで、公益財団法人鹿児島県文化振興財団に埋蔵文化財調査センターを本年4月に設立し、国事業に係る発掘調査を円滑かつ効率的に実施することといたしました。

また、当調査センターは、埋蔵文化財発掘調査をとおして、本県の文化活動の一層の活性化と個性豊かな文化の薫り高い地域社会づくりへの寄与を目指します。

II 所管業務の重点事項

1 所管事項

国事業に係る埋蔵文化財発掘調査を鹿児島県から受託し、円滑かつ効率的に実施するため、埋蔵文化財調査センターは次の事業を行う。

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査
- (2) 埋蔵文化財の発掘調査方法の調査研究
- (3) 発掘調査による出土品等に関する資料の収集、研究
- (4) 鹿児島県立埋蔵文化財センターとの連携
- (5) 上野原縄文の森との連携
- (6) その他必要な事業

2 運営方針

鹿児島県や国土交通省等との連絡及び調整を密に図り、国事業に係る埋蔵文化財の発掘調査の円滑かつ効率的な実施に努めるとともに、発掘調査の実施にあたっては、鹿児島県の定めた埋蔵文化財発掘調査基準を満たす精緻な調査を行う。

3 本年度の努力点

- (1) 新組織発足に伴う課題への取組と解決
 - ア 新組織発足に伴い、今までにない様々な課題に対応するため、常に問題意識を持ち、その課題の把握に努め、適時・適切な対処をする。
- (2) 発掘調査における労働安全衛生の確保
 - ア 労働災害・事故の0を目指し、最善の注意をもって、未然防止に努める。
 - イ 調査現場等の環境整備に努め、安全意識のさらなる高揚を図る。
- (3) 発掘調査の着実な推進
 - ア 東九州自動車道建設に係る発掘調査を行う。
 - イ 南九州西回り自動車道建設に係る発掘調査を行う。
 - ウ その他国事業に係る発掘調査の連絡調整を行う。
 - エ 県教育庁文化財課との連絡調整を行う。
- (4) 整理作業・報告書作成作業の着実な推進
 - ア 東九州自動車道建設に係る整理・報告書作成作業を行う。
 - イ 南九州西回り自動車道建設に係る整理・報告書作成作業を行う。
- (5) 民間調査組織の導入に係る改善
 - ア 民間調査組織を活用して調査を実施し、発掘作業及び整理・報告書作成作業の円滑かつ効率的な業務推進を図る。
 - イ 民間調査組織の活用にあたり、より良い調査を心がけ、一層の効率化を図る。
- (6) 県立埋蔵文化財センターとの連携
 - ア 設備・備品等の利用に係る連絡調整を行う。
 - イ 隣接遺跡の発掘調査に係る連絡調整を行う。
 - ウ その他、労働安全衛生や防火管理等に係る連絡調整を行う。
- (7) 鹿児島県上野原縄文の森との連携

同一財団内の組織として、上野原縄文の森が主催する埋蔵文化財の普及・啓発事業に協力する。

Ⅲ 事業概要

(1) 発掘調査

遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(延)	内容	調査起因事業
天神段遺跡ほか <small>てんじんだん</small>	大崎町	H25.6～H25.10	8,000㎡	記録保存調査	東九州自動車道建設 〔国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所〕
立小野堀遺跡 <small>たちおのぼり</small>	鹿屋市	H25.11～H26.3	8,935㎡		
田原迫ノ上遺跡 <small>たはらさこのうえ</small>	鹿屋市	H25.6～H26.1	17,050㎡		
牧山遺跡 <small>まきやま</small>	鹿屋市	H25.6～H26.1	23,000㎡		
町田堀遺跡 <small>まちだぼり</small>	鹿屋市	H25.6～H26.1	20,850㎡		
永吉天神段遺跡 <small>ながよしてんじんだん</small>	大崎町	H25.6～H26.1	25,400㎡		
荒園遺跡 <small>あらのぞの</small>	大崎町	H25.6～H26.1	6,900㎡		
天神段遺跡	大崎町	H25.4～H26.3	/	整理作業	南九州西回り 自動車道建設 〔国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所〕
立小野堀遺跡	鹿屋市	H25.4～H26.3			
田原迫ノ上遺跡	鹿屋市	H25.4～H26.3			
中尾遺跡ほか <small>なかお</small>	出水市	H25.5～H25.8	3,750㎡	記録保存調査	
堀之内遺跡 <small>ほりのうち</small>	薩摩川内市	H25.4～H26.3	/	整理・報告書作成	
中郡遺跡群 <small>なかごおり</small>	出水市	H25.4～H26.3			
中尾遺跡ほか	出水市	H25.9～H26.3	/	整理作業	

(2) その他

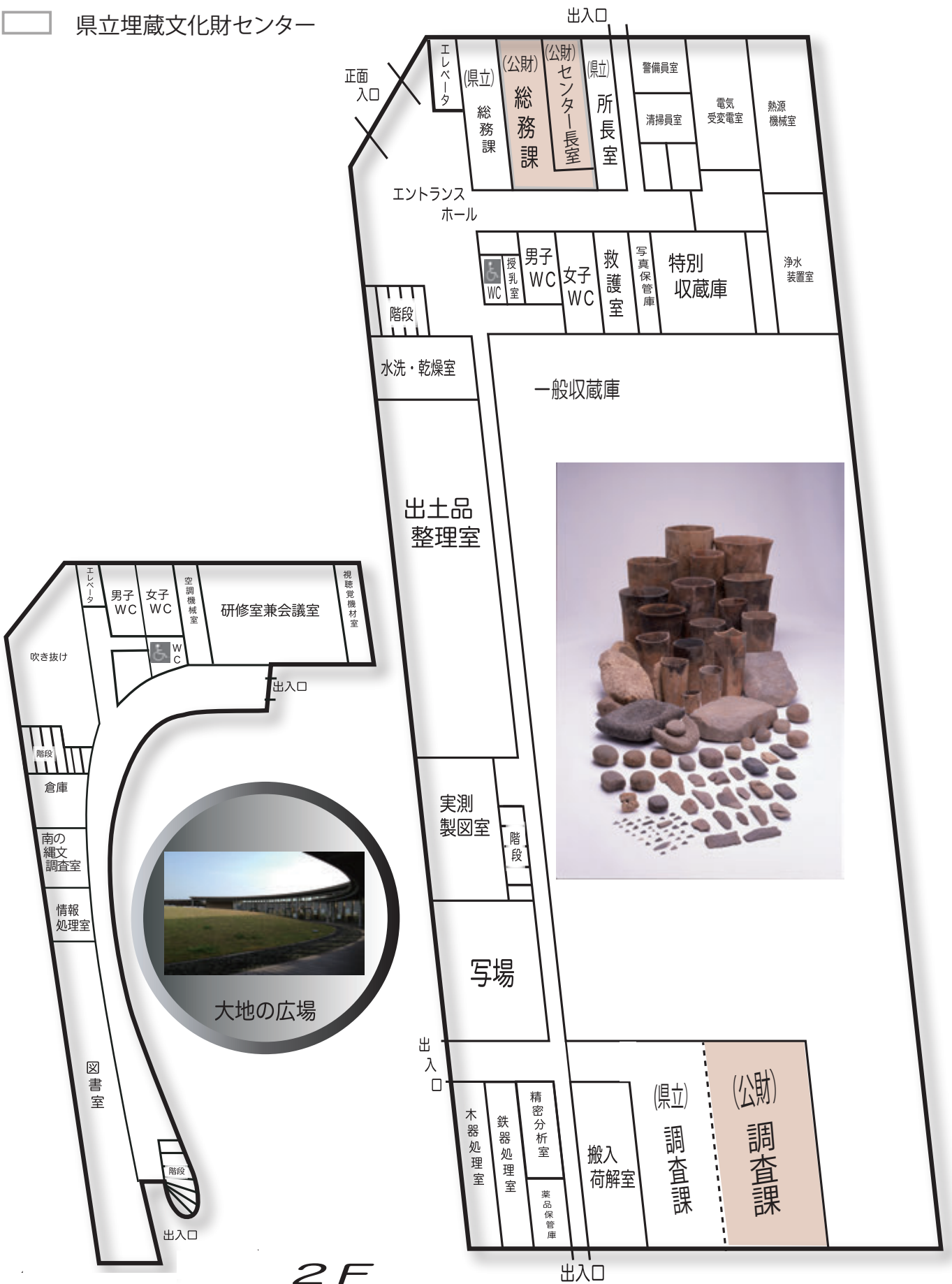
項目	内容
県立埋蔵文化財センターとの連携、協力	県立埋蔵文化財センターの施設や設備等の利用に係る連携、協力及び当調査センターの調査内容などを情報提供
縄文の森との協力	縄文の森が主催する遺跡見学会等の普及・啓発事業への協力
要覧・「かごしまの遺跡」	要覧及び当調査センターの事業内容を紹介するリーフレットの作成

V 施設の概要

■ (公財)埋蔵文化財調査センター

□ 県立埋蔵文化財センター

1F



2F

VI 記録保存調査

埋蔵文化財調査センターは、国事業に係る用地内の遺跡を記録保存調査します。記録保存調査とは、現状のまま保存ができない埋蔵文化財について、遺構の状態や遺物の出土状況を写真や図面で精密に記録して保存する調査です。



縄文時代の石剣 天神段遺跡（鹿屋市）



弥生時代の住居跡 田原迫ノ上遺跡（鹿屋市）



古墳時代の地下式横穴墓 立小野堀遺跡（鹿屋市）



旧石器時代の石器製作所跡 堀之内遺跡（薩摩川内市）

VII 整理作業・報告書作成

発掘現場で出土した遺物の接合・復元などの整理作業を行い、その遺物の実測図を作成したり、写真を撮影して、出土遺物を記録保存し、発掘調査で得られた遺構の調査記録と併せて、記録保存調査の結果を公刊します。



VIII 遺跡見学会等への協力

上野原縄文の森等が行う遺跡の現地説明会等の普及・啓発活動に協力します。



Ⅹ 鹿児島県上野原縄文の森の案内



展示館 常設展示



遺跡保存館



地層観察館



体験学習館



展示館

1 展示館

重要文化財「鹿児島県上野原遺跡出土品」を中心に、県内各地の出土品を展示し、縄文シアターやジオラマなどで縄文文化を分かりやすく紹介しています。

2 遺跡保存館

国指定史跡内の竪穴住居，集石遺構，連穴土坑など約9,500年前のムラの跡を，発見された状態のまま保存し，展示公開しています。

3 地層観察館

上野原遺跡の時代を解くカギとなった桜島火山灰層など，上野原台地の地層の実物を展示公開しています。

4 体験学習館

土器・勾玉作り，火起こしをはじめ，連穴土坑や集石を使った古代食づくりなどの古代生活体験ができます。



(公財) 埋蔵文化財調査センター
県立埋蔵文化財センター

上野原縄文の森展示館

上野原縄文の森

【開園時間】

午前9時～午後5時
(展示館入館は午後4時30分まで)

【休園日】

毎月曜日 (休日に当たるときは，翌日)
(4月29日～5月5日は開園)
年末年始 (12月30日～1月1日)

【利用料金】

	個人	団体 (20名以上)
小・中学生	150円	120円
高・大学生	210円	160円
大人	300円	240円

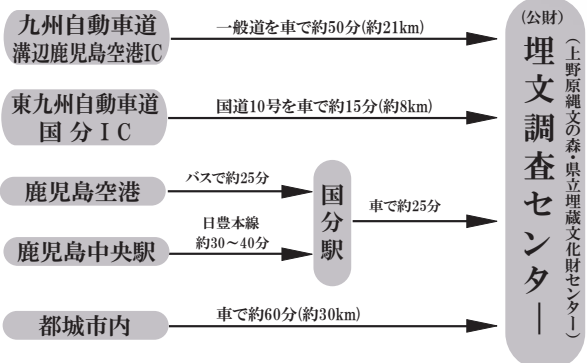
※県内の学校が，教育課程等に基づき，学習活動の一環として利用するとき等は減免措置有り

道路案内マップ



Access

交通のご案内



公益財団法人鹿兒島県文化振興財団 埋蔵文化財調査センター

〒899-4318 鹿兒島県霧島市国分上野原縄文の森2番1号
 TEL(代表) 0995-70-0574
 FAX(総務課) 0995-70-0575 FAX(調査課) 0995-70-0576
 E-mail maibunchosa@tuc.bbq.jp
 ホームページ <http://www.jomon-no-mori.jp>
 休所日 土・日曜日, 祝日, 12月29日~1月3日
 見学時間 午前9時~午後5時